



はつらつセンター

会報 96号

令和8年5月25日

小山シルバーだより



「草刈り」

主な記事の内容

- P2 新年度が始まるにあたり
- P3 7月は安全就業強化月間
安全はすべてに優先されます
安全標語
- P4 令和8年度地区役員のお知らせ
- P5 理事会報告
適正審査会
シルバー活躍応援セミナー
- P6 熱中症に注意しましょう
草刈り班会議
会員はつらつコーナー
- P7 女性委員会活動報告
スマホなどによる特殊詐欺被害防止等講習会
接遇マナー講習会
- P8 写真クラブ写真展開催
フェスタ実行委員会及び地区長・副地区長会議
会員数・契約金額
入会説明会のご案内

健やかで活力ある高齢社会の維持・発展への寄与を目指して

公益社団法人 小山市シルバー人材センター

新年度が始まるにあたり

理事長 生井克明

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は 4 年を経過しても終息に至らず、イスラエルとハマスによる紛争も先行きが懸念される中、2 月にはアメリカとイスラエルによるイランへの攻撃が始まりました。国は低所得者層の増加問題に対応するため、様々な政策打ち出し、景気対策に取り組んでいます。が、原油をペルシア湾岸諸国に頼る我が国としては、大きな影響が避けられず、先行きが心配されます。

当センターも設立から 42 年を超え、会員も約五百五十名を擁する団体となっています。新型コロナウイルスが猛威を振るっていた時は、会員数、契約金額とも停滞しましたが、会員の皆様と事務局のご努力により、回復しつつあります。

今後とも事業を拡大していくには、地域社会の臨時的・短期的・軽易な需要に応え、就業することにより、顧客であります地域の皆様に喜んで頂けるセンターを目指していくことが大切です。

運営にあたっては、自主自立・共働共助のシルバーの理念の下、当センターのモットーであります会員主導のセンターを目指していききたいと思っております。



◎重要事項について

○シルバー事業の普及

契約金額につきましては、会員の皆様のご協力と事務局のご努力により、少しずつ伸びてきています。引続き市内全戸配布チラシによる PR を実施するほか、市内の工業団地等事業所向けのチラシを作成配布するとともに、事業所訪問に取り組みでいききたいと思っております。

農業支援については、小山農協管内の下野市・野木町のシルバーとも協議し、取り組んでまいります。

シルバーの普及啓発のため、10 月には地区別クリーン作戦を行うほか、渡良瀬遊水地ヤナギセイタカアワダチソウ除去作戦・花火大会後の清掃活動にもボランティアとして参加してまいります。更に多くの会員の皆様のご参加をお願いします。

○新聞オリコミによる広報活動（新規）

市民の皆様にはシルバー事業の内容をお知らせする為、シルバーでお受けできる仕事の内容を伝えるとともに入会希望者への案内を目的に、年二回（5 月・11 月）小山市と自治会連合会にご協力を頂き、市内全戸にセンター PR のチラシを配布していましたが、今年度から新聞オリコミに変更するごとのいたしました。これにより、経費が節減でき、配布する日を選べることになりました。

○損害保険免責額の増額と安全就業

年度計画に『安全はすべてに優先する』をモットーに活動する』と明示されています。

安全就業には、①就業場所までの行き帰りの

交通安全、②就業中の事故への配慮、③就業による損害賠償事故への備えの 3 点に分かれます。交通安全については、引続き交通ルールを認識され、事故に遭わない、加害者にならない心掛けをお願いします。

就業中の事故、損害賠償に係る事故を軽減すべく、安全パトロールを実施しています。草刈り班と植木班の代表者にも参加して頂いてから事故が減りましたが、損害賠償に係る事故が増え、損害賠償保険の免責額が三万円から十万円に引き上げられました。事故対策を徹底しましょう。事故が減れば免責額が下がります。

これから、熱中症に注意を要する季節となります。日常の健康管理に努め、熱中症には水分補給等の対策に心がけられますようお願いいたします。

○会員の口コミによる会員増強について（新規）

当センターの会員数は、令和元年の六二九名から、新型コロナウイルスの影響もあり、減少傾向が続いていましたが、令和 7 年度には若干ですが、持ち直してきています。女性会員の増加によるもので、全国的な傾向と聞いています。この為、当センターでは、夫婦での入会を薦めています。

センターの能力を高めていくには、会員数を確保していかなければなりません。その為、今年度は、夫婦での入会を薦めることに加えて、会員の口コミによる勧誘を進めてまいります。知人友人で関心がありそうな方がありましたら、是非入会説明会への案内をお願いします。その方が入会されたときには、案内を頂いた会員に些少ですが、お礼を用意しています。

7月は安全就業強化月間

◆日常の**健康管理**（一人ひとりが注意すること）

定期的に健康診断（小山市が主催する特定検診）を受けましょう
適度な運動習慣をもち、十分な休養を心がけましょう



◆**身体機能の変化**を認識しましょう

身体機能の低下を十分認識し、
病気や事故の予防に努めましょう。



◆**就業先への行きと帰りの交通安全**

徒歩・・・夜間は反射材の着用等

自転車・・・ヘルメットの着用、夜間は反射材の着用等

（令和8年4月1日施行の自転車の交通ルールの確認・励行）

バイク、自動車の運転・・・わき見運転、ブレーキの踏み違い、スピード違反等



◆**就業前の安全チェック**

服装・履物・保護具は作業に適したものか

就業前の作業場所の安全確認

使用する器具類の確認と点検



安全は

すべてに優先されます

安全就業への取り組み

●安全パトロール

就業場所での安全就業を実現する為、安全委員会が訪問します。訪問の際に予め定めたチェック事項に従い、聞きとりしますので、ご協力をお願いします。今年度も草刈り班・植木班の代表の方に同行をお願いします。



●事故発生に係る事故防止の検証

●熱中症に対する注意喚起

●安全標語を活用した普及活動

安全標語ののぼりの掲示

優秀標語を印刷したタオルの配布

今年度の安全標語

安全作業は手元、足元、心の管理

（作 本間修二会員（大谷B地区））

●令和 8 年度地区役員のお知らせ●

令和 8 年 4 月 15 日現在の会員数

合計 552 名	男性 418 名
	女性 134 名

地区・班 組織図

公益社団法人
 小山市シルバー人材センター

小山A地区	地区長	竹原 正夫
	副地区長	野口 和男
	担当理事	伊澤三千夫
		遠藤 和彦
	地域貢献担当	遠藤 和彦
	担当職員	加藤 賢一

小山B地区	地区長	伊藤 晴二
	副地区長	高橋 清
	担当理事	佐々木茂二
		石川 和男
	地域貢献担当	加藤 潤二
	担当職員	和泉田憲吾

大谷A地区	地区長	梅山喜代子
	副地区長	飯島 辰夫
	担当理事	飯島 辰夫
	地域貢献担当	青木 利夫
	担当職員	裕本喜美子

大谷B地区	地区長	小林 充親
	副地区長	野中 昭男
	担当理事	野中 昭男
	地域貢献担当	内田 進一
	担当職員	和泉田憲吾

間々田地区	地区長	長浜 憲一
	副地区長	小高 次男
		星野 祐一
	担当理事	小倉 弘行
		塚野 京
		石井 啓子
	地域貢献担当	小高 次男
	担当職員	大木 千香

美田地区	地区長	松原 德行
	副地区長	小島 敏夫
	担当理事	生井 克明
	地域貢献担当	小林 信治
	担当職員	添野 一郎

桑絹地区	地区長	小野原久夫
	副地区長	角田 速夫
		吉成 雄平
	担当理事	持田 幸廣
		角田 速夫
	地域貢献担当	持田 幸作
	担当職員	添野 一郎

班	会員数	地区委員	区 域
1	8名	花塚 泰明	花垣町・本郷町
2	13名	佐藤 吉久	城山町・中央町・宮本町・八幡町・神明町
3	4名	針生 忠男	大字立木・城西1～2丁目・大字小山(小山一小区域)
4	5名	長 克己	大字大行寺(小山一小区域)
5	9名	坪野谷 勉	天神町・大字神鳥谷(宇都宮線西側)
6	15名	大嶋 隆俊	城北(一丁目・四丁目～六丁目)・駅東通り(三丁目)
7	4名	羽田野和彦	城北(二丁目・三丁目)・大字犬塚(城北小区域)
8	5名	中田 正	若木町(一丁目・二丁目)・大字喜沢(小山中学校南側)
9	3名	菊池 義夫	若木町(三丁目)・大字喜沢(城北小区域)
10	9名	鈴木 昭栄	神鳥谷(丁目)・大字外城・栗宮(丁目)
11	16名	加藤 潤二	東城南(一丁目～四丁目)・大字小山(50号線南)
12	14名	田中 澄男	東城南(五丁目)・西城南(四丁目)
13	14名	長 泰弘	西城南(一丁目～三丁目)
14	10名	白井 利宗	西城南(五丁目～七丁目)・大字神鳥谷(宇都宮線東側)
15	12名	渡邊 正人	駅南町(一丁目～四丁目)・神山・三峯
16	4名	小島 潔	駅南町(五丁目・六丁目)・大字小山(50号線北)
17	20名	石丸 悦雄	駅東通り(一丁目・二丁目)・城東(一丁目・二丁目)
18	9名	福田 峰夫	城東(三丁目～五丁目)
19	5名	川瀬 昭	城東(六丁目・七丁目)
20	13名	櫻井 省子	大字土塔・大字犬塚(水戸線南・環状線西側)
21	15名	左巻 勝雄	犬塚(一～八丁目)・大字犬塚の一部(犬塚三丁目の東北部)
22	19名	倉井 信三	中久喜(丁目)・大字中久喜
23	9名	中村 和明	大字横倉(1～399・500～1293)・大字田間
24	11名	室井 定平	大字横倉(400～499)
25	10名	菅井 修	大字横倉新田(1～99・200番地の一部)
26	18名	坂井 幸信	大字横倉新田(100～)
27	13名	黒田 良枝	大字向原新田・大字雨ヶ谷・大字雨ヶ谷新田・大字横倉(1294～1400)
28	10名	谷中 洋虎	大字東野田・大字南和泉・大字武井
29	8名	中田百合子	大字塚崎
30	13名	今野 光夫	東間々田(一丁目・二丁目)・大字間々田(789～999)
31	15名	高垣 敏之	大字間々田(2000～)
32A	14名	平田 定男	大字間々田(1000～1999)
32B	17名	長浜 憲一	乙女(丁目)
33	7名	原田 利江	東間々田三丁目・暁
34	12名	日向野芳夫	美しが丘・大字東黒田・大字西黒田・大字間々田(1～783)
35	15名	松重 重行	大字千駄塚・大字栗宮
36	10名	小高 次男	大字平和・大字乙女(1～499)
37	12名	安藤 和夫	南乙女・大字乙女(500～799)
38	8名	大高 昇	大字乙女(800～)
39	3名	飯田 昌克	大字南飯田
40	3名	波戸場敬二	下生井小区域・網戸小区域
41	6名	杉本 孟	寒川小区域
42	10名	塚原 良治	(旧)豊田南小区域
43	11名	松本 尚之	(旧)豊田北小区域
44	12名	浅野 光男	穂積小区域
45	11名	熊倉 悦雄	中小区域
46	2名	中谷 哲夫	羽川小区域(大字喜沢)
47	8名	穴井 武雄	大字荒井・大字出井
48	10名	長瀧 昇	大字羽川(1～199・300番台・700～899)
49	10名	角田 速夫	大字羽川(200番台・400～699・900番台)
50	4名	高瀬 喜一	扶桑(一丁目)・大字飯塚・大字三拝川岸・大字東島田
51	5名	佐藤 照世	扶桑(二丁目・三丁目)・大字南半田
52	13名	諏訪 光男	萱橋小区域
53	8名	小島 祐一	旧福良小区域(大字高橋を除く)・旧梁小区域
54	8名	持田 幸廣	旧延島小区域・大字高橋

● 理事会

掲 示 板

- ・令和7年度第9回(12月25日)
 - ・正会員・男性6名、女性4名の入会承認
 - ・適正就業基準の一部改正について
- ・令和7年度第10回(1月22日)
 - ・正会員・男性5名、女性2名の入会承認
 - ・得意先訪問結果報告
- ・令和7年度第11回(2月26日)
 - ・正会員・男性5名、女性3名の入会承認
 - ・補正予算(第2号)
 - ・職務執行状況報告(理事長、副理事長、専務理事)
- ・令和7年度第12回(3月19日)
 - ・正会員・男性3名、女性3名の入会承認
 - ・令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)
 - ・第5次中期計画 実施計画書(令和7年度)及び収支予算(案)について

*会員口コミによる入会促進について
 *損害賠償保険の免責額増額について
 *個人情報保護に関する研修について

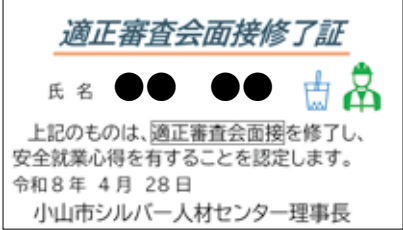
「適正審査会」実施

4月28日(火)午後、センター研修室で今年度の「適正審査会」が実施されました。「適正審査会」とは、適正就業基準(年齢制限)の中で80歳を超えた方について次の様に規定されています。『急斜面での草刈業務、植木の剪定業務は原則80歳を限度とし、それ

を超えて就業する場合は「適正審査会」による面接をうけること。「適正審査会」は年初に1回開催することになっています。具体的な審査内容は、ロコモ度テスト(移動機能を確認するためのテストで、①下肢筋力を調べる「立ち上がりテスト」、②歩幅を調べる「2ステップテスト」、③体の状態や生活状況を調べる「ロコモ25」の3種類に加えて「面接」が行われました。

参加者全員が合格

今年度の審査対象者は9名、うち1名が欠席し8名で実施されました。準備体操を兼ねて市の健康増進課お二人の指導の下「元氣アップ体操」を実施。その後、ロコモ度テスト2種、休憩を挟みロコモ25を行いました。最後に面接が行われ参加者全員が就業上問題ないことが認められ、修了証が交付され予定通り終了しました。



写真上：立ち上がりテスト
 写真下：2ステップテスト



「シルバー活躍応援セミナー」参加

県主催のセミナーが2/10に開催され、小山から理事2名、会員1名、職員1名が参加しました。最初に東京都狛江市シルバー人材センターの常務理事兼事務局長の池田あけみ氏による「会員が笑顔で輝く組織運営」と題する発表がありました。狛江市は人口八万三千人に対し、会員数は八百五十人で、うち女性が三百五十人であり、コロナ禍でも会員数が増えているセンターです。

独自事業では、特に次の2点が注目されました。一つ目は、**駄菓子屋「粕もん」**です。子ども相手の駄菓子屋を会員主導で運営されています。場所を市から無償で借り受け、班員は14人、2人ずつの交代、仕入れから清算まですべて会員が行います。一日4時間の営業で売上げは一万円ですが、配分金は千円となりますので、ほとんど生きがい事業ですが会員の皆さんは楽しくやっていると云います。

二つ目は昨年11月に始まった**麻雀教室**です。80歳を超えて入会する男性が増えてきて、その会員たちが学生の頃に麻雀に親しんだ方が多かったので、始めたそうです。対象は一般の方会員の他に、老人ホームにも出向いているそうです。

会員の交流事業としては、「**走らない運動会**」を開催されています。走らないということで、誰でも参加しやすい行事に心がけているそうです。特に注目されたのが、「**チャームーズ**」という女性高齢者によるチャアリーダーです。事務局長の池田さんを中心に踊るのだそうですが、女性会員のはつらつとした映像を見せて頂きました。

◎熱中症に注意しましょう!

要注意期間
5月~9月

◆ 日頃の心得

- こまめに水分・塩分をとる
- 休憩する時は風通しの良い涼しい場所で
- 睡眠不足は要注意
- できるだけ涼しい服装に心がける

◆ 異常時の対応・・・少しでも異常を感じたら

- 一旦、作業を中断し、休憩する
- 病院に運ぶ、又は救急車を呼ぶ
- 病院に運ぶまでは一人きりにしない

●事務所への報告、相談



1/30

草刈り班会議

安全就業に向け、会議を開催し、草刈りに従事している30名が参加しました。令和7年度は草刈りによる飛石事故が4件発生しており、再発防止について協議しました。

最初に事故を体験した会員による事例発表と反省点についての報告があり、続いてグループに分かれて話し合い、その結果が報告されました。発表された内容は作業時の取り決め事項として要約し、各草刈り班にお知らせされました。

この会議を契機に事故ゼロを目指し、安全就業に努めることが確認されました。

会員はつらつコーナー

お元氣な会員の紹介

佐藤照世 会員 (桑絹地区)

生まれは青森県、お隣の栃木市に住んでおられました。お母さまが高齢となり、お世話をするために転入されています。

趣味は、小物づくり、子どもに服や手編みのセーターを作ったことをきっかけに小物づくりに励むようになったといいます。

現在は、ひまわりの会(手芸、料理を楽しみます)に入り、小物づくりのご指導をさせていただきます。ごぎん刺しや昨年のシルバーフェスタで展示された

カントリドールは佐藤さんご指導によるものです。

会員同士が集まって、おしゃべりしながら小物づくりをすることが楽しいとい

います。(右が佐藤会員)

参加者のコメント

やさしさと、きびしさをしっかりもった方です。そして、きびしさの中にもあたたかさがあり、やわらかく包みこむようにご指導いただいております。



女性委員会活動報告

料理教室開催 (2/19)

今回も管理栄養士の小林久子先生にお願いして、料理教室を開催しました。内容は、**もち、だし巻き卵、大根餅**と盛りだくさんでした。

最初は**もち**、餅米をよく洗い、水分をよく切り乾いた布で包み、棒でたたくことからぎやかに始まりました。

参加者は11名、前回同様4テーブルに分かれ、助け合いながら料理作りに取り組みました。



最後に試食タイムとなり、食感を楽しみながらおいしく頂くことができました。おしゃべりを交えた楽しいひと時となりました。

1/20

スマホなどによる特殊詐欺 被害防止等講習会

この講習会は、会員からのリクエストがあり、小山警察署にご相談しましたところ、生活安全課の工藤様の派遣を頂き、講習会を開催しました。

急増している特殊詐欺の事例はインターネット閲覧中に警告が出て、指定の連絡先に電話した結果、騙されることがあるそうです。**詐欺・悪徳商法にあわないためには**不審な電話やメールに注意！

知らない番号からの電話には詐欺を疑うその場で決めない、返事をしないこと冷静になり、家族や警察に相談 等々
ご指導を受けました。



3/25

接遇マナー講習開催

会員のお客様対応の向上を目指し、TBC福祉教育センターの柏木聖子先生をお招きし、接遇マナー講習が開催されました。

はじめに仕事のABC理論「当たり前のこととを馬鹿にしないでちゃんとやる」のお話で挨拶は豊かな人間関係を築く大切なコミュニケーションシジョンである。コミュニケーションの基本はお客様との意思疎通を図ることで「聞く・聴く・訊く」の違いを理解することが大切であることを学びました。

次にグループに分かれ、「お客様に喜ばれる仕事」をテーマにグループ討議を行なわれ、その結果が発表されました。

最後のまとめで、**報告・連絡・相談**のポイントとして、解説して頂きました「**悪い報告ほど早くする(自分で判断しない)**」というお話が特に印象に残りました。
(二受講者より)



写真クラブ写真展開催(3/14・15)

写真クラブの写真展が文化センターギャラリーで開催されました。

写真展のテーマは「自由作品」「小山の四季」の2つで、会員9人の思いを込めて撮影された写真43点の作品が展示されました。



「自由作品」の部門では、撮影ポイントを決めて全国を訪れて撮影された美しい写真が展示されていました。

「小山の四季」では、春の桜、夏のお雛競演、秋の月夜、冬の思川など、撮影者の感性あふれる作品が展示されていて、楽しませて頂きました。(理事長)

「フェスタ実行委員会」及び

「地区長・副地区長会議」開催(1/28)

今回のシルバーフェスタの来場者数は459人、会員作品展には35人で79点が展示され、そば祭りも好評であったことが報告されました。

地区対抗輪投げ大会、バザーにもぎやかに開催され、好評でした。

委員からアンケートの報告、日程の見直しの意見が出され、今後、改善に向け、検討していくこととなりました。

フェスタ実行委員会の後、

地区長・副地区長会議に入り、各地区長よりこれまでの地区会議等の結果、今後の予定が報告されました。どの地区も熱心な活動ぶりです、これからの取組みが期待されます。



会員数

令和8年4月1日現在		
	人数	総数
男	423人 (前年比+10人)	562人 (前年比+23人)
女	139人 (前年比+13人)	

契約金額

令和7年4月1日~令和8年3月31日		
請負金額	令和7年度	351,946,290円
	令和6年度	313,489,365円
	比較	38,456,925円
派遣金額	令和7年度	16,805,116円
	令和6年度	13,771,343円
	比較	3,033,773円
総契約額	令和7年度	368,751,406円
	令和6年度	327,260,708円
	比較	41,490,698円

入会説明会のご案内

入会は60歳以上の小山市民です。令和8年6月2日(火)午後1時30分から令和8年7月7日(火)午後1時30分から令和8年8月4日(火)午後1時30分から令和8年9月1日(火)午後1時30分から ※会場は、シルバー人材センター研修室です。

編集 広報部会

発行日 令和8年5月25日
発行所 小山市シルバー人材センター
〒0285(28)4130
〒32310829
小山市東城南5丁目15番地8

会報 シルバーだより第96号

